

平成29年度 第3回環境審議会 議事概要

1 日時及び場所

平成29年9月4日（月） 午後2：00～4：00

知立市役所3階第1会議室

2 出席者

- (1) 委員：大里 健二 副会長、小林 瑛治 委員、山本 裕嗣 委員、熊田 圭爾 委員
中川 敦委員、阪野 嘉子 委員、上田 智美 委員、
(欠席者 松井 俊治 会長、常木 静河 委員、吉川 透 委員)
- (2) 清水 雅美 副市長
- (3) 事務局：篠原 源晴 環境課長、奥村 康明 課長補佐、秋月 英樹 課長補佐
- (4) 計画策定委託業者：大日本コンサルタント(株)

3 概要

(1) 副市長挨拶

(2) 報告

① 「知立の環境 平成29年度版（平成28年度実績）」について

知立市内における典型7公害、空き地・空き家の管理に対する指導状況、公害防止協定、公害苦情、環境に配慮した補助事業等について、平成28年度の状況を報告した。

② 「知立市環境基本計画後期実施計画（平成25～29年度）（平成28年度実績）」

環境基本計画第4章の中の、地球温暖化防止対策、循環型社会構築等、分野別将来環境像8分野の施策について、平成28年度の実施状況や達成状況を報告した。

③ 「清掃事業概要 平成29年度版（平成28年度実績）」について

ごみ・し尿について、平成28年度の事業状況を報告した。

(3) 議題

① 第2次知立市環境基本計画について

第2回に提示した基本施策を見直した部分の報告と「重点・協働プロジェクト」、「計画の推進体制・進行管理」について説明を行った。

前回の意見に対する報告

- ・ 「施策分野2 豊かな自然があふれるまちづくり」について、【溜池の池干し】を追加してはどうか？・・・計画書にコラムやトピックスに他市の事例として紹介する。
- ・ 二酸化炭素排出量の「業務部門」とは何か？なぜ排出量が増加傾向にあるのか？・・・考察を追記する。

【主な意見・質疑応答】

委員： 「重点・協働プロジェクト」に示す事業者にNPOは含まれるのか？支援の具体的な内容は？

事務局： ここでいう事業者は、地域の課題解決に取り組むための市民団体等を予定している。支援内容は、単年度の事業の中で検討していく。

委員： 愛知県では、県管理道路の一定区間の草刈業務を実施団体に委託し、地元市町村が草刈や一般ごみの受け入れを協力するという事業(マイタウン・マイロード事業)を実施しているが、知立建設事務所では、知立市がその市町村に含まれていない。知立市も参加して欲しい。

事務局： 所管の土木課に確認する。

委員： 「環境にやさしい事業者支援プロジェクト」について、いろいろな支援メニューを提示してもらえると良い。

事務局： 西三河 5 市で連携し、今年度より開始したところであり、今後もいろいろな事業を実施していきたいとは考えている。

委員： 知立駅前は、本市の玄関口・顔であり、駅前開発で緑が少なくなったということがないように、環境基本計画と整合を図っていただきたい。

事務局： 区画整理地内に緑地を回復する予定であるが、所管課に対し環境課からも要望を行う。

委員： 計画を実行していくためには、市と関係主体等の連携を密にすることが要であり、推進体制図は、より具体的に記載したほうが良い。

事務局： 計画書への具体的な記載内容については、相談する。

委員： 計画の方向性は問題ないと思うが、環境に対する意識を向上させる取り組みが重要ではないか。計画や施策を知らない家庭が多いと思われる。環境への意識改革としては、次世代教育が長期的視点からも適しているのではないか？本計画の周知や環境保全に関する啓発が課題ではないか？

事務局： 計画や各種施策の周知方法等については、今後検討する。

(4) その他
特になし

(午後 4 時 0 0 分終了)